

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	デイサービスセンター ゆり花荘	評価対象年度	令和 3 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢課
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)	評価者(課長)	大滝さくみ

①事業実績

利用実績	定員25人/日、309日開所。延べ利用人数 5,920人(前年比210人増)
サービス向上の取り組み	時間延長や送迎時間の希望への対応等、利用者の希望に沿う対応を行った。重度要介護者の受入れも継続して実施している。また、季節ごとの行事食や温泉浴による心身のリフレッシュを図るなどのサービス提供を実施した。

②管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (元年度)	前年度 (2年度)	当該年度 (3年度)	合計	備考
収入	指定管理料				基本協定額: ー円
	利用料金	7,563	7,736	8,813	24,112
	自主事業収入				
	その他	36,784	41,695	47,144	125,623
	計	44,347	49,431	55,957	149,735
支出	管理経費	57,807	53,076	51,741	162,624
	(うち人件費)	46,512	43,583	42,705	132,800
	(うち光熱水費)	3,399	1,938	2,302	7,639
	(うち修繕費)	229	807	267	1,303
	(うち委託料)	686	635	1,115	2,436
	自主事業費				
計	57,807	53,076	51,741	162,624	
差引	▲ 13,460	▲ 3,645	4,216	▲ 12,889	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	(評価理由)	法令・マニュアルを遵守し安全安心な施設運営に努め、利用日の変更や追加などに柔軟に対応した運営を図っている。また、利用者アンケートから満足していない意見も参考とし、サービスの質の向上に努めた。			
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	3	2.4	
	(評価理由)	時間延長や送迎時間の希望に沿う対応を行うとともに、重度要介護者の受け入れを拡充して対応を図っている。また、季節ごとの行事食や温泉浴による心身のリフレッシュに加え、転倒予防体操や嚥下体操、口腔ケアなどのサービス提供にも努めた。なお、自主事業は、コロナの影響から中止とした。			
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	5	10.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
	(評価理由)	経理規定に基づき適切な処理が行われている。昨年度より利用数の増加が見られ、新たな加算取得もできるようになったことで収支の改善が図られている。			

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	5	4.0
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	(評価理由) 個人情報保護の規定を遵守するようミーティング等で指示し、適正管理に努めた。また、緊急時の各所への連絡網を更新し、速やかに対応できるよう努めた。また、新型コロナの影響の中、リモートによる各種研修や集合研修にも参加し、職員の資質向上が図られた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 夜間警備業務は外部委託しており、日中の時間内は、特に玄関の施錠等に注意を払い職員が防犯に努めている。また、関係各所等への連絡網を更新し、緊急時に備えた。				

④総合評価

評価点合計	82.8	評価ランク	A
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

昨年度より利用者が増加しており、利用者アンケートからの要望や改善事項を施設全体で検討し、ニーズに合ったサービス提供に努めている。なお、マニュアルに基づき業務を遂行し、ヒヤリハット事例に対して是正策検討を行うなど、施設全体で資質の向上に努めている。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

重度要介護者へのサービス提供体制の拡充や利用者アンケート等からの要望を検証し、より良いサービス提供の継続に努めていただきたい。また、単線症対策など研修を充実させ、職員の資質向上にも引き続き取り組みを図っていただきたい。

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数	評価基準
5	1.0	特に優れた取り組み、対応が行われている。特に成果が現れている。仕様書等より特に優れた提案がなされ実施している。
4	0.8	優れた取り組み、対応が行われている。成果が現れている。仕様書等より優れた提案がなされ実施している。
3	0.6	適切な取り組み、対応が行われている。適切に仕様書等のとおり実施している。
2	0.4	一部改善が必要な取り組み、対応がある。仕様書等に規定されている項目を一部行っていない。
1	0.2	全面的な改善が必要な取り組み、対応がある。全面的に仕様書等に規定されている事業を行っていない。

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク	区分	評価基準
S	95.0以上	管理施設運営状況が、特に優れている。
A	80.0以上95.0未満	管理施設運営状況が優れている。
B	60.0以上80.0未満	適正な管理施設運営状況である。
C	60.0未満	管理運営状況に改善の必要性がある。